

*2021年度 認定医試験・認定士試験 要領

一般社団法人 日本性感染症学会
認定制度委員会

1. 申請書類受付期間

2022年5月16日(月)～6月13日(月)消印有効

2. 申請書類送付先

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター
一般社団法人 日本性感染症学会 認定制度委員会

3. 申請書類

申請書類は以下 URL 先の学会ホームページ内にアップされているフォーマットをダウンロードの上、作成すること。

- ・ 認定医用 新規申請書類一覧 (<http://jssti.umin.jp/nintei.html#nintei-4-1>)
- ・ 認定士用 新規申請書類一覧 (<http://jssti.umin.jp/nintei.html#nintei-4-2>)

『受験条件を満たしていない』、『提出書類の不備および不足』の場合、受験は一切認めないため、申請の書類を作成する前に必ず『認定制度規則』、『認定制度施行細則』を一読し、内容を十分に理解した上で、提出の書類に不備が無いよう作成すること。

4. 認定制度規則、認定制度施行細則

認定制度規則 (<http://jssti.umin.jp/pdf/nintei2021-10-01.pdf>)

認定制度施行細則 (<http://jssti.umin.jp/pdf/ninteisaisoku2022-01-20.pdf>)

5. 受験資格

認定医

認定制度規則 (<http://jssti.umin.jp/pdf/nintei2021-10-01.pdf>) の第8条の条件を全て満たすこと。

認定士

認定制度規則 (<http://jssti.umin.jp/pdf/nintei2021-10-01.pdf>) の第9条の条件を全て満たすこと。

6. 受験申請料 (認定制度施行細則 第4条 抜粋)

本会の各試験を受験する者は、次に定める受験申請料を事前に納めなければならない。

- (1) 認定医の場合：10,000円
- (2) 認定士の場合：5,000円

7. 登録料 (認定制度施行細則 第5条 抜粋)

本会の各試験に合格した者は、次に定める登録料を試験合格後に納めなければならない。

- (1) 認定医の場合：10,000円
- (2) 認定士の場合：5,000円

「6. 受験申請料」および「7. 登録料」の納入先は次の金融機関口座とする。

金融機関：みずほ銀行
支店：本郷支店

口座種別：普通

口座番号：2939276

口座名義：一般社団法人 日本性感染症学会[シャ)ニホンセイカンセンショウガツカイ]

※「7. 登録料」は受験申込時点においての納入は一切受け付けていないため、必ず認定医試験・認定士試験に合格した後に納入すること。

8. 試験日時

2022年8月13日(土)13:30～14:30

9. 試験前講義日時

2022年8月13日(土)10:30～12:30

認定士試験の受験者のみ受講必須。

認定医試験の受験者は受講対象外。

10. 試験会場・試験前講義会場

会場：AP品川アネックス（JR品川駅より約徒歩3分）

<https://www.tc-forum.co.jp/ap-shinagawaanex/access/>

11. 試験概要

認定医

出題基準

医師国家試験を合格した医師として性感染症に関する一般常識の範囲とみられる事項

参考資料

- ・性感染症 診療・治療 ガイドライン(http://jssti.umin.jp/guideline_c.html)
- ・梅毒診療ガイド (http://jssti.umin.jp/news_syphilis-medical_guide.html)
- ・HIV感染症 治療の手引き (http://www.hivjp.org/guidebook/hiv_23.pdf)
- ・感染症疫学センター 感染症発生動向調査 週報(<https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>)

難易度

性感染症の診断・治療などに従事している医師であれば回答できる水準の問題。

出題形式・出題数

選択式 40問

認定士

出題基準

感染症予防教育に必要な知識

参考資料

- ・性感染症 診療・治療 ガイドライン(http://jssti.umin.jp/guideline_c.html)
- ・梅毒診療ガイド (http://jssti.umin.jp/news_syphilis-medical_guide.html)
- ・HIV感染症 治療の手引き (http://www.hivjp.org/guidebook/hiv_23.pdf)
- ・感染症疫学センター 感染症発生動向調査 週報(<https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>)
- ・あなたのためになる性感染症予防(<http://jssti.umin.jp/prevention/index.html>)
- ・大人が子どもに答えるQ&A (<http://jssti.umin.jp/prevention/qanda.html>)

難易度

ヘルスケアプロフェッショナルに関する国家試験を合格し、性感染症の相談・検査、予防・啓発などに従事していれば回答できる水準の問題。

出題形式・出題数

選択式 25問

(認定士試験の受験者のみ試験前の講義の受講が必須)